



集団宿泊教室（1年生）

6月6・7日（木・金）に1年生が集団宿泊教室に出かけました。集団宿泊教室では、ペーロン体験、野外炊飯体験、キャンプファイヤー、オリエンテーリングなどを行いました。

この学年は、小学生時代に集団宿泊教室を経験していない学年です。そのためか、とても積極的に楽しく参加していました。

集団宿泊教室は、クラスや学年の絆を深め、一人一人の良さに気づく機会でもあります。4校の小学校から中学校に進学し、こんなに早く打ち解け合っていることが信じられないくらい協力する姿をたくさん見ることができました。なんでも言い合えて、お互いを高め合える学年になれそうな気がします。この2日間で学んだことをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。



地域からの嬉しいニュース！

前回に引き続き嬉しいニュースが届きました。

6月2日（日）に富岡小学校の運動会が行われました。私も観戦していましたが、素晴らしい運動会でした。

その運動会が終了し後片付けの時間に、観戦していた本校の生徒たちが「自主的に後片付けを手伝ってくれた」と富岡小学校の小田原校長先生からお聞きしました。

本校の体育大会でも卒業生が後片付けを手伝ってくれ、「本校の伝統」と先生たちから聞きました。高校生や中学生が、卒業した学校の運動会の観戦はありますが、後片付けを手伝うという話はあまり聞いたことがありません。この伝統は今後も残していきたい伝統の1つだと感じました。

熊日新聞 読者の広場 掲載

令和6年5月27日

「地元校の魅力出発式！

私たちは、天草拓心高校マリン校舎の実習船「熊本丸」の出港式に参加しました。



野田 晃平さん

熊本丸は、通学路にある港に停泊しているため、毎日見ていました。普段は気にしていませんでしたが、今回近くで見て、その大きさに驚きました。紙テープを持って多くの方々に見送られながら出港する実習生の姿は、とてもかっこ良かったです。

出港式参加に先立ち、同高校の先生を講師に招いて事前学習が行われました。現在の熊本丸は5代目で、大きさは初代の約2倍、最新機器をそろえているそうです。また、長距離の物資輸送には船を利用する割合が一番高いと教えていただき、船舶関係の仕事はとても重要だと感じました。

出港式や事前学習を通して、苓北町にある高校の魅力を改めて感じる事ができました。船舶関係の仕事に興味を持っている私にとって、とても貴重な体験になりました。私は天草外の高校へ進学することを考えていましたが、地元にある高校も視野に入れてみようと思うようになりました。

自分の夢をかなえるために、今回の体験を今後の進路選択に生かしていきたいです。

天草拓心高校マリン校舎との連携

現在、天草拓心高校マリン校舎の先生方や生徒の皆さんとの交流が計画されています。

マリン校舎の先生方のご理解とご協力をいただき、次のイベントが計画されています。

詳細については、後日案内をさせていただきますが、日程を事前にお知らせしたいと思います。せっかくの機会ですので、お子様の参加についてご検討をお願いします。

また、本校ホームページのリンク欄には、天草拓心高校マリン校舎のホームページを載せていますので、ぜひご覧ください。

- ・7月24日（水）熊本丸乗船体験
- ・7月31日（水）おかしづくり（地域未来塾）
- ・8月7日（水）サップ体験（地域未来塾）